



会長	菅原文之
幹事	佐々木源悦
会報	佐々木崇光 佐藤静市 高橋利光 渡辺光悦
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2337回例会 2012. 2. 2 No.28

本日の出席率

- ・本日の出席率 88.6%
- ・前回確定出席率 70.46%

ニコニコボックス

- ・菅原文之会長 国際奉仕委員会のフォーラム、田口マイケルさん、小野寺ルーシーさんの両英語の先生を歓迎して。
- ・村上武彦会員 2月誕生会員の皆様おめでとうございます。
- ・富士原裕子会員 今月誕生日をお迎えるの会員、おめでとうございます。
- ・高橋利光会員 本日のフォーラムよろしくお願いたします。
- ・八谷郁夫会員 A L T (英語補助教員) 歓迎。レイチェル元気かい。
- ・鈴木彦太会員 国際奉仕委員長高橋利光会員並びにゲストの方々のご活躍を祈念します。
- ・高橋義文会員 本日の国際奉仕委員会のフォーラムを期待します。そして、登米市中学校英語指導の先生を歓迎いたします。
- ・佐々木源悦幹事以下 2名のA L Tを歓迎して。国際奉仕委員会のフォーラムに期待。
布施孝之会員 及川勝永会員 佐々木崇会員
佐藤敬喜会員 千葉吉男会員 氏家良典会員
伊藤俊郎会員 菅野幸一郎会員 山田直志会員
佐竹孝行会員 二階堂學会員 遠藤光則会員
猪股育夫会員 佐々木功一会員 菅原慶一会員
只野佳旦会員 長沼盛雄会員 岩淵栄市会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原文之会長

1月28日(土)、地区の会員増強セミナーに、鈴木彦太会員と一緒に出席しました。又、1月24日(火)、登米市長表彰があり、私が代表して感謝状をいただききました。「縄文の森づくり」の植樹活動に対する表彰でした。当初から山田直志環境保全委員長としての熱意をもって進めてこられた、縄文の森のオオムラサキのプロジェクト、この夢は着実にクラブの継続事業として毎年受けつげられて来ております。当時は夢みたいなことと私も思っておりましたが、今は色々な条件が整いつつありオオムラサキが森を飛びかう日はそう遠くはないのではないかと考えております。私達も日頃非常に利益の追求に迫られ、私達の社会では目先のことに捉われることが多く、実現の難しいもの、めんどろなもの、となく消極的になってしまいがちですが、仮に夢がかなわなくてもいいのです。夢を持ち続けることは生きがいにもなりますし、目先の利益にまどわされることもなくなるのではないかと思います。私達ロータリーは、奉仕の理想という夢を旗じるしにしております。今、日本社会は夢なき時代と言われていますが、夢も追い続ければ、いつしか追いつくものだと思います。

幹事報告 佐々木源悦幹事

- ・ガバナー事務所より、地区大会の案内
日時 4月21日(土)~22日(日)
場所 4月21日(土) ホテルメトロポリタン仙台
4月22日(日) 本会議: 仙台サンプラザホール
懇親会: ホテルメトロポリタン仙台
- ・桐生R C、村田勝俊幹事より
週報及び支援プロジェクトに関する日程伺い。

- ・4クラブ合同例会(2月28日、18:30~築館グランドプラザ浦島)の出欠表を廻しています。記入をお願いします。
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・市民ときめきコンサートのチケットが10枚届く。(2月12日)
- ・本日、理事会を開催します。

誕生祝 (2月に誕生日を迎えられる会員)

後藤益美会員 飯塚仁哉会員 菅原慶一会員
佐竹孝行会員



2月に誕生日を迎えられる会員

フォーラム

・国際奉仕委員会 (担当: 高橋利光委員長)
お二人のA L T (英語補助教員)の方にゲストとして来ていただいております。お二人にいろんなお話をしていただくのですが、先ず最初に、A L Tとして日本に来られた時に日本という国を選んだ理由をお聞きしたいと思います。そして、日本に来て良かったこと、悪かったこと色々あると思いますが、非常に苦労した点、例えば、ビザ取得の問題、外国人登録の問題、日本の国籍について等々是非お聞きしたいと思います。又、都会と違って田舎ですので地域性もありますが、文化、習慣等の違いがありますが、自分が想像していた日本と、こちらに来て思ったこと、日本の文化にびっくりしたことなど本音でお話していただければと思います。

・小野寺ルーシーさんの話

イギリス出身で、ロンドンで生まれました。本日はロータリークラブのフォーラムに参加させていただきありがとうございます。私の日本語はあまり上手ではありませんが、私の立場から見た日本について話させていただきます。

私は2002年(平成14年)に初めて日本に来ました。ジェットプログラムでA L Tとして登米市の登米町に来ました。ジェットプログラムとは、語学指導等を行う外国青年事業のことです。A L Tとは、外国語の指導助手です。今、南方中学校で英語を教えています。何故日本に来たのかと今でも聞かれま

す。残念ですが簡単に答えられません。ジェットプログラムについて私のイギリスにいる日本人の友人に聞き興味があつたので申し込みました。家族と私は合格するとは思っていませんでしたが合格しました。家族と友人達に応援してもらって登米町に来ました。1年間だけ居る積もりでしたが9年後、登米市の人と



スピーチをするルーシーさん

結婚し1歳9ヶ月のとても元気な息子がいます。9年前前は全然想像することは出来ませんでした。とても幸せです。何故日本?日本は大変ではないかと聞かれます。登米町で2年間暮らしてから1回帰国しました。登米市での2年間に私の主人に出会いましたが、イギリスで私の将来についてゆっくり考えたかったからです。帰国してすぐに日本に戻りたいと思いました。当時は彼でしたが、やはり日本の優しさと生活が恋しかったです。私は日本の田舎しか暮らした経験しかありませんが、やはり日本はとても優しい国ですね。いつも、どこでもとても暖かい歓迎をいただきます。1年間山形市に住んだことがありますが、それ以外はずっと登米市に住んでいます。登米市はとても住みやすい所だと思います。登米市民の皆様がいつも私と他の外国人を助けてくださいます。登米市は田舎ですが結構便利な地方だと思います。私は登米市に来て良かったと思います。

日本に来た時、驚いたことは何と聞かれますが、とても驚いたことはありませんが、やはり、日本人はこんなに御辞儀をしていると驚きました。イギリスでは御辞儀をしません、握手又はキスを相手にします。その他にイギリスと文化が違うことは、中に入る時は靴を脱がなければいけないことです。イギリスでは床の生活をしていません。小学校まで生徒達が集会の時など床に座りますが、それ以外は椅子に座ります。もう一つの違いはゴミの分別です。イギリスではリサイクルをしますが、燃えるゴミと燃えないゴミの分別はしません。粗大ゴミをクリーンセンターのような所に持っていかなければいけません。

今は日本の文化に慣れてきましたが、まだ不安なことがあります。日本語をもっと上手になれば、その不安がなくなるでしょう。日本人とイギリス人は考え方が違うことが多くありますが、それにも慣れてきました。日本人にとって謙遜がとても大切なことだと気付いてきました。謙遜しているイギリス人はいますが、文化的にあまりしないと思います。日本の習慣を日本人はととても大事にしていますよね。ほとんど毎月違う行事があると驚きました。イギリスではそんなにありません。キリスト教にとって主にクリスマスとイース

ターを一番大事にしています。年間の行事ではありませんが、出産も違うと思います。イギリスでは出産の経験はありませんが、友人の話によると大分違うと思います。イギリスでは、出産は無料ですのでなるべく早く退院させます。例えば、午前中赤ちゃんが生まれたらその夜に退院させます。普通と思っていたので、日本で出産することになった時6日間入院することは長すぎると思っていました。しかし、長すぎるのではなくとても良かったです。日本は9年前と今と比べると大分グローバルになってきたと思います。登米市のウェブサイトは多言語になりました。いろんな国の人のためにいろんなサポートがあると思います。素晴らしいことだと思います。でも、もっとグローバルになるために外国についてと外国語、特に英語をもっと理解した方が良くと思います。

昨年度から小学校の5～6年生から外国語の英語が義務になりました。教えるだけでは足りないと思います。何で英語が大切なのか等子供達に理解してもらいたいです。やはり、私達は、子供達に外国語と英語について教えなければいけないと思います。出来るだけ私は英語を教えることを続けたいと思っています。精一杯登米市の子供達に教えさせていただきます。私の夢は「イングリッシュカフェ」を開くことです。夢がかなうかどうか分かりませんが頑張ります。グローバルな登米市を作ることを皆様と一緒に頑張りたいと思います。私は登米市に永住するので、これからどうぞよろしくお願ひ致します。

・田口マイケルさんの話

私は南アフリカから来ました。今33歳です。他のALTより年が上です。私は南アフリカでソフトウェアプログラマーとして7年間働いていました。その後日本のことに興味を持ちはじめました。うちの会社の同僚が日本の物、漫画、アニメを見せてくれました。私は、ちょっとこれは面白いと思い、日本の情報をもっと調べたいと思いました。南アフリカでは日本人は珍しく、多分1,000人はいないので、私の大学では日本文化のコースはありません。日本語のコースもありません。私の子供の頃は、日本について心に残るものはテレビ番組だけです。忍者、サムライとかアシ、でも全然分かりませんでした。でも、アニメを見て、はじめに多分物語は子供のような内容ですが、その後のこと、つまり人々の服、店のこと、文化のことが面白いと思いました。だから、日本に来たいと思いました。私も日本政府のジェットプログラムに参加し、そのプログラムで5年間津山町で働きました。6年目に



スピーチをする
マイケルさん

なりませんが、登米市教育委員会と別の契約で津山中学

校と小学校で英語を教えています。

私は、不満を言うことは好きではありませんが、時々つらいことがありました。特に名前のことです。自己紹介の時、田口マイケルと言いましたが、実の名前はウォレスです。ミドルネームもありますので、フルネームはマイケル・ギャリー・ウォレスです。南アフリカでは普通のことですが、日本では、名字と名前があり漢字で書きます。私はミドルネームがあるので3つになります。だから入籍した時、書類に書くとき大変でした。カタカナですので長く書きにくいので、妻の名字をとりました。今ちょっとだけ短く田口マイケルです。今は、赤ちゃんが生まれたため病院に行つて来ます。赤ちゃんのことで私の日本語のレベルはちょっと低すぎると思いました。病院と先生の話は難しいです。普通の話は大丈夫ですが赤ちゃんのことは下手ですので、日本語の勉強をもっとしたいと思っています。

日本に住んでいる外国人の問題は、他の国々に住んでいる外国人の問題と似ていると思います。私の出身地南アフリカはとても遠いので、実は津山の家から南アフリカの家まで30時間位かかります。飛行機で18時間ですので旅費は非常に高くつき、1人往復で30万円位ですので、今は3人家族のため100万円位かかります。私は帰りたいので、私にとって一番難しいことです。でも私の娘を南アフリカの家族に知らせたいので、毎週インターネットを使います。毎週南アフリカのおじいさん、おばあさん、弟と話します。それでよかったです。もし、20年前だったら多分手紙だけです。それは大変だと思います。私の赤ちゃんは今3ヶ月ですから東日本大震災の時は妻のお腹の中でしたので、とても心配しましたが、私の隣の日本人がすごく優しく一杯助けられ、ほんとうに感謝しております。情報が少なく、食物やガソリンが少なくて大変でしたので、妻の家族と一緒に住んだらと言いました。食物もいただきました。すごい優しいです。私は、すごく感謝します。

日本はパニックというものはありませんでした。もしこれと同じ大きさの地震が南アフリカであれば、全然違うと思います。日本ではパニックにならないで皆を助けて、英語では何と言いましょうか、フレンドリーとは同じではありませんが、「絆」というのはありません。だから「絆」という意味はこの時はすごく学びました。

私は6年前日本に来ましたが、日本語は初めてでした。その時は、3つの言葉だけ分かりました。「こんにちは」「さようなら」「はじめまして」だけです。でも私は今、皆様の前で日本語でスピーチをしているのにすごく驚いています。でも、もっと一生懸命日本語を勉強したいので、私の家族、同僚、そして東北の日本人に感謝しながら協力して、私は頑張つて参りたいと思います。

※ALTの資格について

英語が母国語の国で、大学を卒業している人が応募できる。大学の種類、学部を問わず応募出来る。

普通は、大学を卒業して皆さんほとんど時間を置かないでいらっしゃる方が多いです。マイケルさんは、スピーチにもありましたように、大学卒業後7年間ソフトウェア会社に勤められ、それからジェットプログラムに応募して日本にいらっしゃった。又、ルーシーさんも、登米町に居て、帰つて向こうで日産のイギリス工場で秘書の様な形で日本語を使って仕事をなさっていた。その後、こちらに来て、ジェットプログラムは一回だけなので、私立の会社で派遣するところが東京にあるのですが、そこに来て、そこから山形市に派遣され、そして、その後登米市にこられました。お二人とも結婚して、ここにずっと住むことにしておられます。日本の文化を享受されています。

質問

①大震災の場合、なぜ南アフリカではパニックになると考えられたのですか。

▲日本ではグループで行動するけれども、南アフリカでは自分のことだけ考える。例えば、食料等が少ない時、自分の家族だけのことを考える。日本の文化では皆人と一緒にですから、少ない時には他の人にも「どうぞ」と言います。

②日本では食事の時、同じ皿からそれぞれ取って食べますが、南アフリカではどうですか。

▲南アフリカでは、みんな別々の皿です。

③物価はどうか。

▲食料品は南アフリカの方が安いです。しかし、自動車や電気製品等大きいものは高いです。

④ルーシーさん、イングリッシュカフェは、どの様なイメージでおられますか。

▲喫茶店をイメージしております。英字新聞や雑誌を置いて、イギリス、アメリカの音楽を流し、イギリス料理等も出してみたいと思います。英語を話す機会を皆のために作りたと思っています。

ALTには色々な性格の方がいますが、このお二人は非常に性格が良く、物事に対して積極的です。性格が良くても積極的でないと、言葉の障害があつて、最初の壁となります。精神的に悩んでしまつたり、体調をこわして途中で帰つてしまうALTもいます。このお二人は非常に積極的に最初から日本の文化を吸収したいという姿勢が強く、お茶、お花、太鼓にと、地域の人達に混じつて生活をしていらっしゃいます。皆人と積極的に仲良くなりたいという姿勢ですので、是非、皆様方もよろしくお願ひします。



フォーラムの進行係 高橋利光委員長



ゲストスピーカーを囲んで